

羅

技

宮城障害者職業能力開発校

宮城障害者職業能力開発校では訓練科目に1年訓練と短期訓練が用意されている。1年訓練では身体障害者を対象にしたWebデザイン科、OAビジネス科と、知的障害者を対象にした総合実務科がある。なお、総合実務科はものづくりに分かれる。訓練時間は1400時間あり、能力をしっかりと身に付けることができる。また、短期訓練ではオフィス実務科、重度視覚障害者を対象にしたパソコン基礎科、そして、精神障害者を対象にした職域開発科にはオフィスワークコースと物流サービスコースが設置されている。こちらの訓練時間は320から500時間であるが、集中して学ぶことができる。

身体障害者対象訓練と短期訓練をまとめる伊藤秀俊 主任指導員は、「当校は、教科書代はかかりませんが授業料は無料です。通学が困難な方は審査に通れば、寮に入ることもできます。細やかな支援を心掛けており、聴覚障害者向けに手話通訳員を配置するなどしています。希望者の方は安心して当校の門をたたいてほしい」と語る。

資格試験対策などを含め、就職に向けた支援は手厚く、2020年度の卒業生たちの就職率は約5割に上る。

訓練生の特性に応じた 細やかな指導で自立を支援



「訓練生一人一人の特性と能力に合わせた指導を徹底していきまう」と話す伊藤主任指導員
OAビジネス科では、事務処理の基本である、パソコンスキルを身に付ける
聴覚障害者も学べるよう、宮障校は手話通訳員を5人、配置している

宮城障害者職業能力開発校

所在地 仙台市青葉区台原 5-15-1 □訓練概要 身体障害者対象の Web デザイン科、OA ビジネス科は定員10人、知的障害者対象の総合実務科は定員30人。
TEL 022-233-3124 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/miyashou/>



OAビジネス科修了(2020年度)
菅野 方子さん Namiko Sugaya
株式会社長大 仙台支社 (仙台市)

宮障校での1年は実に楽しく、 充実していました。

2つあるはずの心臓の心室が1つしかない単心室症で生まれました。6歳の時に機能を高めるための手術をしています。過度な運動は心臓の負担になるため控えて過ごしてきました。そのせいか本や、テレビゲームが好きなインドア派に育ちました(笑)。宮城障害者職業能力開発校(宮障校)の存在をハローワークで教えてもらったとき、学びたいことを学べる、とすごくうれしかったのを覚えています。アルバイトの経験はありましたが、正社員として働いたことはなく、せび、実現させたいと思っていました。宮障校の先生は皆さん、すごく熱心で、OAビジネス科で学んだ1年はとても楽しく、充実していました。そのおかげで今、長大仙台支社で、覚えたパソコンスキルなどを生かして働いています。今の目標は社内で「これはどうしたらいいの?」と頼られるようになることです。

株式会社長大 仙台支社
□仙台市若林区新寺 1-2-26 TEL 022-781-8628
<https://www.chodai.co.jp/>



針

能

大崎高等技術専門校

電気・建築のプロを育成
地域密着型の学校として
地元の暮らしを支える

電気科(定員20人)、木の家づくり科(定員10人)の2科体制が敷かれている大崎高等技術専門校。2年課程の木の家づくり科では、木造建築における知識や技術を学習。林業体験や企業実習などの実践的な授業をカリキュラムに多く取り入れ、建築現場で即戦力となる人材の育成に努めている。

1年課程の電気科は、県北で唯一の第二種電気工事士の国指定養成機関であり、修了と同時に国家資格を取得できるのが大きな魅力だ。近年は第一種電気工事士の養成にも力を入れ、全国平均で約30%という合格率において、昨年度は80%と非常に高い数字を残している。また、「1学期から様々な作業を経験させ、それぞれの長所に見合った職種を提示しています」と話す草刈聡技術主査。夏場には三者面談や職場見学の機会も用意するなど、就職までのバックアップ体制も充実しており、就職率はほぼ毎年100%を誇る。地元企業へ就職するケースも多く、草刈技術主査は「電気工事は社会インフラの基盤。地域密着型の学校として、人々の暮らしを支える人材を輩出していきたい」と今後への意欲を見せる。

電気科修了(2017年)

松田 榛喜さん Haruki Matsuta
株式会社富士電工(大崎市)

先生方が一から 親身になって教えてくれました。

短期間で資格が取れて、すぐに就職ができるというところに魅力を感じ、地元にある大崎高等技術専門校に進みました。高校は普通科を卒業したので、電気に関する専門的な知識もなく、何も分からない状態からのスタートでしたが、高技専では先生方が一から親身になって教えてくださったので、普通科出身の私でも安心して授業を受けることができました。主に第二種電気工事士の資格取得に向けた勉強をしましたが、資格を取ったおかげで就職活動もスムーズに進みました。仕事では現在、学校や公共施設における配管の通線作業を担当しています。特にエアコンの設置工事が多い夏場は暑くて大変ですが、働き始めてから4年半が経ち、とても充実した日々を過ごすことができます。将来は、より大きな現場に関わり、人の上に立って現場を仕切れるような電気工事士になりたいです。

株式会社富士電工
□大崎市古川南新町 7-46
TEL 0229-22-2648 <http://www.fujidenko.jp/>



「電気工事は社会インフラの基盤。非常にやりがいのある仕事です」と話す電気科の草刈技術主査
様々な作業を経験させることで個々の適性を見だし、就職へとつなげている
集中力を研ぎ澄まし金属管工事の作業に励む訓練生

宮城県立大崎高等技術専門校

□所在地 大崎市古川米倉字上屋敷51 □設置科概要 電気科、木の家づくり科を設置。それぞれ第一種電気工事士、2級建築大工技能士など、様々な資格取得に挑戦できる。
TEL 0229-22-1357 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oskogi/>

